

令和3年8月定例記者会見要旨(令和3年7月27日)

1. 熱海市で発生した土石流に関連して、住民に向けた注意喚起を行うなど、何らかの措置を行った経緯があれば教えてください。

熱海市で発生した大規模土石流については、今なお8名のかたが行方不明となっており、亡くなられたかたへのご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われたかたがた、また、避難所生活を余儀なくされているかたがたへのお見舞いを申し上げます。

本市においては、熱海の被害を受けて、7月7日にFMサンのラジオ放送「防災ひとくちメモ」において、「土砂災害に備える」をテーマに、どのような人に避難の必要があるのか、また避難先、避難方法についての広報を実施した。

また、7月22日に開催した市内自主防災組織のリーダー研修会の中においても、避難指示一本化への法改正に関する説明に加えて、土砂災害の危険性について周知したところである。

今後においても、防災訓練や防災講演、広報さかいで「防災はじめの一歩」の掲載、市ホームページなどのさまざまな媒体を活用し、引き続き広報していきたいと考えている。